

技術開発実施に係る所属機関の承認書

平成 年 月 日

環境省地球環境局長 殿

所属機関の長
役職
氏名

印

本機関所属の下記1の者によるCO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業への申請に当たり、以下の事項につき承認します。

- ①応募に係る技術開発課題（技術開発期間：平成〇年度～平成〇年度）を本機関の業務として行うこと
- ②本機関の経理担当部局が事業費の管理を行うこと

なお、②についての実務は、下記2の者が行うこととします。

（注：国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する研究課題代表者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。）

記1

技術開発課題名		
技術 開発 課題 代表 者	氏名	
	所属部署名	
	専門分野	
	学位	
	平成28年度のエフォート (技術開発専従率)	%

○エフォート（技術開発専従率）とは、技術開発者が当該技術開発の実施に必要とする時間の配分率(%)。技術開発者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100%とする。

記2

経理 責任者	氏 名 所属部署名 連絡先TEL	
経理 担当者	氏 名 所属部署名 連絡先TEL	

技術開発参画に係る承諾・承認書

平成 年 月 日

1. 技術開発参画者の承諾

環境省地球環境局長 殿
技術開発代表者 殿

技術開発参画者氏名 印

私は、技術開発参画者になることを承諾します。

技術開発課題名			
役割分担			
技術 開発 参画 者	所属機関等	名 称 所属部署役職 電 話 F A X E-mail	
	専門分野		
	学 位		
	平成28年度のエフォート (技術開発専従率)	%	

○エフォート(技術開発専従率)とは、技術開発者が当該研究の実施に必要とする時間の配分率(%)。
技術開発者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100%とする。

2. 所属機関の承認

環境省地球環境局長 殿
技術開発代表者 殿

所属機関の長
役職
氏名 印

本機関所属の上記1の者が技術開発参画者として CO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業に参画するに当たり、以下の事項につき承認します。

- ① 応募に係る技術開発課題(技術開発期間:平成○年度~平成○年度)を本機関の業務として行うこと
 - ② 本機関の経理担当部局が事業費の管理を行うこと
- なお、②についての実務は、以下の者が行うこととします。

(注:国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する技術開発参画者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。)

経 理 責任者	氏 名 所属部署名 連絡先TEL	
経 理 担当者	氏 名 所属部署名 連絡先TEL	

